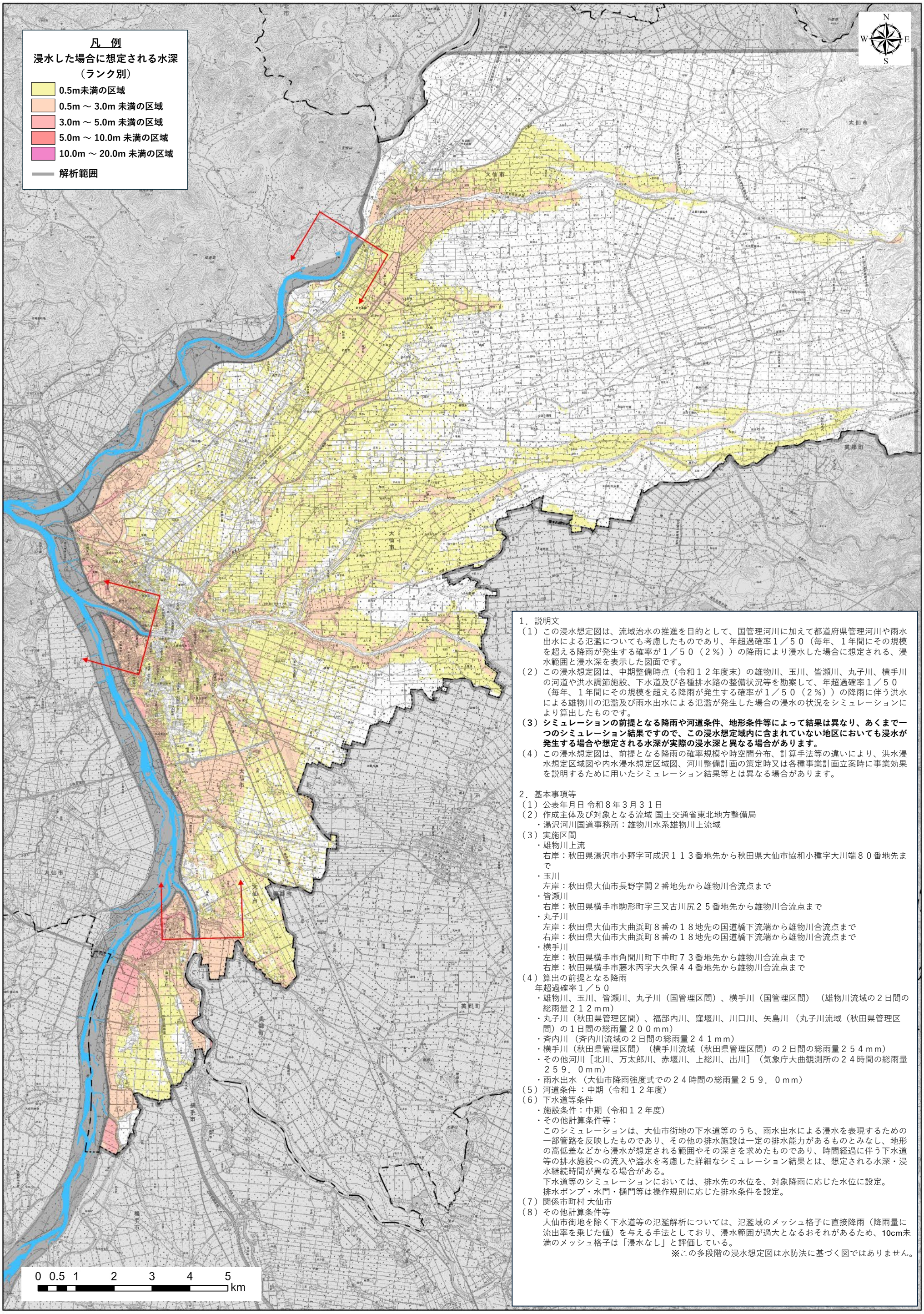
雄物川水系雄物川　大仙市　最大包絡の浸水想定図【中期】（１／５０規模降雨）



1．説明文

（1）この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、国管理河川に加えて都道府県管理河川や雨水出水による氾濫についても考慮したものであり、年超過確率１／５０（毎年、１年間にその規模を超える降雨が発生する確率が１／５０（２％））の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。

（2）この浸水想定図は、中期整備時点（令和１２年度末）の雄物川、玉川、皆瀬川、丸子川、横手川の河道や洪水調節施設、下水道及び各種排水路の整備状況等を勘案して、年超過確率１／５０（毎年、１年間にその規模を超える降雨が発生する確率が１／５０（２％））の降雨に伴う洪水による雄物川の氾濫及び雨水出水による氾濫が発生した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

（3）シミュレーションの前提となる降雨や河道条件、地形条件等によって結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定域内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

（4）この浸水想定図は、前提となる降雨の確率規模や時空間分布、計算手法等の違いにより、洪水浸水想定区域図や内水浸水想定区域図、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果等とは異なる場合があります。

2．基本事項等

（1）公表年月日 令和８年３月３１日

（2）作成主体及び対象となる流域 国土交通省東北地方整備局
・湯沢河川国道事務所：雄物川水系雄物川上流域

（3）実施区間
・雄物川上流
右岸：秋田県湯沢市小野字可成沢１１３番地先から秋田県大仙市協和小種字大川端８０番地先まで
・玉川
左岸：秋田県大仙市長野字開２番地先から雄物川合流点まで
・皆瀬川
右岸：秋田県横手市駒形町字三又古川尻２５番地先から雄物川合流点まで
・丸子川
左岸：秋田県大仙市大曲浜町８番の１８地先の国道橋下流端から雄物川合流点まで
右岸：秋田県大仙市大曲浜町８番の１８地先の国道橋下流端から雄物川合流点まで
・横手川
左岸：秋田県横手市角間川町下中町７３番地先から雄物川合流点まで
右岸：秋田県横手市藤木丙字大久保４４番地先から雄物川合流点まで

（4）算出の前提となる降雨
年超過確率１／５０
・雄物川、玉川、皆瀬川、丸子川（国管理区間）、横手川（国管理区間）（雄物川流域の２日間の総雨量２１２ｍｍ）
・丸子川（秋田県管理区間）、福部内川、窪堰川、川口川、矢島川（丸子川流域（秋田県管理区間）の１日間の総雨量２００ｍｍ）
・斉内川（斉内川流域の２日間の総雨量２４１ｍｍ）
・横手川（秋田県管理区間）（横手川流域（秋田県管理区間）の２日間の総雨量２５４ｍｍ）
・その他河川［北川、万太郎川、赤堰川、上総川、出川］（気象庁大曲観測所の２４時間の総雨量２５９．０ｍｍ）
・雨水出水（大仙市降雨強度式での２４時間の総雨量２５９．０ｍｍ）

（5）河道条件：中期（令和１２年度）

（6）下水道等条件
・施設条件：中期（令和１２年度）
・その他計算条件等：
このシミュレーションは、大仙市街地の下水道等のうち、雨水出水による浸水を表現するための一部管路を反映したものであり、その他の排水施設は一定の排水能力があるものとみなし、地形の高低差などから浸水が想定される範囲やその深さを求めたものであり、時間経過に伴う下水道等の排水施設への流入や溢水を考慮した詳細なシミュレーション結果とは、想定される水深・浸水継続時間が異なる場合がある。
下水道等のシミュレーションにおいては、排水先の水位を、対象降雨に応じた水位に設定。
排水ポンプ・水門・樋門等は操作規則に応じた排水条件を設定。

（7）関係市町村 大仙市

（8）その他計算条件等
大仙市街地を除く下水道等の氾濫解析については、氾濫域のメッシュ格子に直接降雨（降雨量に流出率を乗じた値）を与える手法としており、浸水範囲が過大となるおそれがあるため、10cm未満のメッシュ格子は「浸水なし」と評価している。

※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

A3判：　1:70,000

「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 7JHs 1151」